

平成19年度

決算報告書

第1期事業年度



自 平成 19 年 4 月 1 日

至 平成 20 年 3 月 31 日

公立大学法人 奈良県立医科大学

平成19年度決算報告書

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金・補助金等収入	1,799	1,677	△ 122	(注1)
自己収入	23,407	23,596	189	
授業料、入学金及び検定料収入等	735	688	△ 47	
附属病院収入	22,509	22,797	288	(注2)
雑収入	163	111	△ 52	
受託研究等収入及び寄附金収入等	827	2,115	1,288	(注3)
長期借入金収入	778	680	△ 98	
			0	
合 計	26,811	28,068	1,257	
支出				
業務費	25,172	26,313	1,141	
教育研究経費	3,128	3,064	△ 64	
診療経費	21,246	22,432	1,186	(注4)
一般管理費	798	817	19	
施設整備費	812	708	△ 104	(注5)
受託研究等経費及び寄附金事業費等	827	842	15	
長期借入金償還金	0		0	
			0	
合 計	26,811	27,863	1,052	

予算と決算の差異について

- (注1) 奈良県からの運営費交付金の一部が、同じく奈良県から受贈された債権と相殺されたこと及び第一種感染症指定医療機関運営費補助金が減となったことにより、予算額に比して決算額が122百万円減少しました。
- (注2) 病床稼働率の低下により入院患者数が減となったが、入院・外来とも患者一人当たりの診療単価が増となったことにより、予算額に比して決算額が288百万円増加しました。
- (注3) 奈良県立医科大学学術研究奨励会から多額の寄附を受けたことにより、予算額に比して決算額が1,288百万円増加しました。
- (注4) 診療報酬の増加による医薬品費及び診療材料費の増、血液製剤や抗ガン剤など高額な医薬品の使用量が増加したこと等により、予算額に比して決算額が1,186百万円増加しました。
- (注5) 周産期医療センター工事の竣工が平成20年度になったことにより、予算額に比して決算額が104百万円減少しました。